

# HD-AHD2.0 SD 録画機能付ドームカメラ (DC12V)

MODEL **SD-3342AH**

## 〔取扱説明書〕



- 取り扱いに関する詳細は、当社 HP をご参照ください。
- ご使用の前に「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくお使いください。

### ●安全上のご注意●

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しく使用いただき、お客様への危害や財産への損害を未然に防止するために絵表示を使用しています。なお本機は、事件や事故を未然に防ぐものではありませんのでご理解願います。

### ●表示マークについて●

|  <b>警告</b> この表示を無視して誤った取扱いをすると死亡または重傷を負う可能性が想定されます。           |  禁止の行為を伝えるものです。                                               |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  <b>注意</b> この表示を無視して誤った取扱いをすると人が損害を負う可能性および物的損害の発生が想定されます。    |  強制事項の内容を伝えるものです。                                             |
|  <b>警告</b>                                                    |  <b>注意</b>                                                    |
|  取付け場所などを移動するときは、必ずすべての電源を切った状態で線ははずしてから移動してください。             |  内部の点検、調整、修理は販売店にご相談ください。お客様による修理は危険です絶対におやめください。             |
|  本製品は精密機械ですから分解したり、改造しないでください。故障の原因となります。                     |  設置工事による事故や障害が生じた場合は当社では責任を負えません。専門技術者による施工をご依頼するようおすすめいたします。 |
|  電源コード類を傷つけたり加工したり、引っ張らないでください。電源コード類が破損し、火災、感電の原因となります。      |  重いものをのせたりすると本製品が破損し、火災、感電の原因となります。                           |
|  万一、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態の場合はすぐに電源を切り、電源プラグを持ちコンセントから抜いてください。 |  めれた手で触らないでください。感電の原因となります。                                   |

## CONTENTS

|                                      |    |
|--------------------------------------|----|
| ■ 特長 .....                           | 3  |
| ■ 仕様 .....                           | 3  |
| ■ 各部の働き .....                        | 4  |
| ■ 取付け方 .....                         | 5  |
| ■ オプション .....                        | 5  |
| ■ 3 軸方向調整機能 .....                    | 5  |
| ■ カメラ OSD メニューの説明 .....              | 6  |
| ■ 1. DVR 部リモートコントローラー、レコーダーの説明 ..... | 16 |
| 1-1. 起 動 .....                       | 16 |
| 1-2. ライブモニタ .....                    | 17 |
| 1-3. 設 定 .....                       | 17 |
| 1-4. 録 画 .....                       | 17 |
| 1-5. 日 時 .....                       | 19 |
| 1-6. SD カードオプション .....               | 19 |
| 1-7. 再 生 (本体) .....                  | 20 |
| 1-8. 簡易再生 .....                      | 20 |
| 1-9. 検索再生 .....                      | 21 |
| 1-10. パスワードプロテクトの設定 .....            | 21 |
| 1-11. PC で再生の場合 .....                | 21 |
| 1-12. アラーム出力 (モーション検知信号出力) .....     | 23 |
| 1-13. 初期化 .....                      | 23 |
| 1-14. 情 報 .....                      | 23 |
| ■ GPS アンテナの設置について .....              | 24 |
| ■ 録画時間目安表 .....                      | 25 |
| ■ 工場初期値、工場出荷設定一覧 .....               | 26 |
| ■ 外形図 .....                          | 26 |

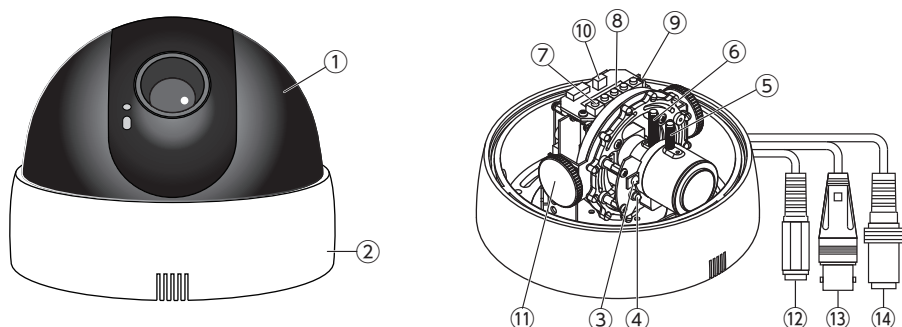
## ■ 特長

- SD カード録画機能 (常時、イベント、スケジュール、手動、上書き)
- オンスクリーンディスプレイ (OSD) 機能にプライバシーマスク 4 ゾーン設定可能
- イベント設定時 0 ～ 10 秒のプリ録画設定が可能
- 1920 × 1080 解像度の録画に対応
- オートアイリスバリフォーカルレンズ内蔵 2.8 ～ 12mm F1.4
- GPS による時刻補正 (GPS アンテナはオプション)
- 補助モニタ出力端子 (MONITOR OUT)
- 3 軸方向 (XYZ) の各調整自在
- D-WDR 機能付
- 3D-DNR 機能付
- 最低被写体照度 : 0.08LUX

## ■ 仕様

| モデル名 |               | SD-3342AH                                                     |
|------|---------------|---------------------------------------------------------------|
| カメラ部 | 有効画素数         | 213 万画素 1945 (H) × 1097 (V)                                   |
|      | 映像信号方式/映像出力   | AHD2.0 / NTSC (1.0Vp-p 75 Ω)                                  |
|      | 解像度/ S/N 比    | 水平 1100TV 本 / 50dB (AGC OFF)                                  |
|      | 最低被写体照度       | 0.08Lux F1.4 (SENSUP : 0.0008 Lux X30)                        |
|      | イメージセンサー      | 1/2.8" CMOS                                                   |
|      | 同期方式          | 内部同期                                                          |
|      | ホワイトバランス      | ATW / AWB / AWC / マニュアル / 室内 / 屋外                             |
|      | ゲインコントロール     | AGC : Level Setting (0 ～ 15)                                  |
|      | デジタルワイドダイナミック | ON / OFF                                                      |
|      | シャープネス        | オート (0 ～ 10)                                                  |
|      | プライバシー        | OFF / ON (エリア 4 ヶ所)                                           |
|      | 映像反転          | OFF / ミラー / V-FLIP / 回転                                       |
|      | 逆光補正          | OFF / BLC / HSBLC                                             |
|      | フリッカーレス       | シャッター変更にて対応                                                   |
|      | DNR           | 2DNR / 3DNR                                                   |
|      | 焦点距離          | 2.8 ～ 12.0mm (F1.4 ～ 360)                                     |
|      | 監視角度          | 水平 (H) 108.2 ～ 33.9°、垂直 (V) 56.9 ～ 19.1°                      |
| 録画部  | OSD メニュー      | 上、下、左、右カーソルボタン、SET ボタン                                        |
|      | OSD メニュー言語    | 日本語 (全 16 ヶ言語)                                                |
|      | I/O センサ入力     | 無電圧接点 (N.O/N.C 切替可)                                           |
|      | アラーム出力        | オープンコレクタ出力 × 1 (モーション検出)                                      |
|      | 録画メディア        | SD カード 1GB ～ 32GB (SDHC)、64GB ～ 128GB (SDXC)                  |
|      | 解像度/フレームレート   | 1920 × 1080 / 1 ～ 25fps、1280 × 720、640 × 480 / 1 ～ 30fps      |
|      | モード           | 常時、イベント、スケジュール、手動、上書き、停止                                      |
|      | モーション検出       | 範囲及び感度設定可                                                     |
|      | 再生            | 再生、早送り、コマ送り、早戻し、コマ戻し、一時停止                                     |
|      | スピード          | x1/ x2/ x4/ x8/ x16/ x32                                      |
| 一体型  | 時刻補正          | GPS アンテナ (オプション)                                              |
|      | 電源            | DC12V ± 10%                                                   |
|      | 消費電流          | 最大 450mA                                                      |
|      | 周囲温度          | -10℃ ～ 50℃                                                    |
|      | 周囲湿度          | 90%以下                                                         |
|      | 外形寸法          | 130 (φ) × 94 (H)mm                                            |
|      | 重量            | 390g                                                          |
|      | 入出力端子         | 映像 : BNC-J、電源 : DC-J、補助モニタ出力 (MONITOR OUT) : 2P、GPS : φ 3.5-J |
|      | 付属品           | 簡易取扱説明書、リモコン、モニタ用ケーブル (RCA-J)、ビス一式、DC ケーブル (DC-P/2P)          |
|      | オプション         | 天吊り用ブラケット BR-T1、天井埋め込み金具 UF-120、スモークカバー SC-2、GPS アンテナ         |

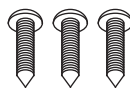
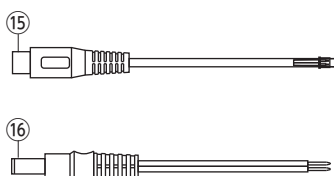
## ■ 各部の働き



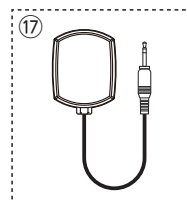
### 付属品



リモコン



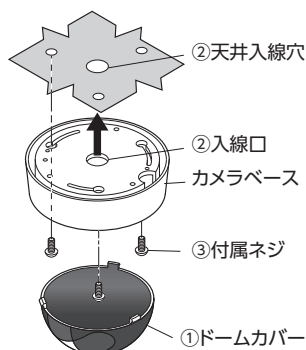
ビス一式



オプション

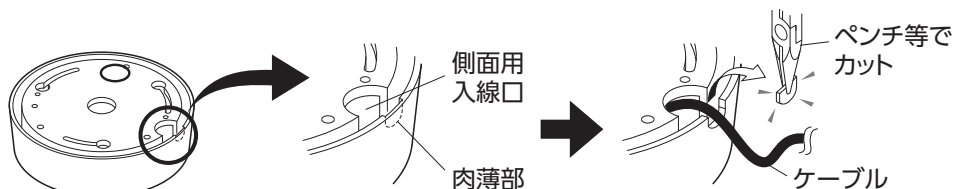
- |                               |                                                                         |
|-------------------------------|-------------------------------------------------------------------------|
| ① カバー                         | : カバーを外す場合、左に回しきって手前に引くとカバーは外れます。                                       |
| ② ベース                         | : 取付面に固定する為の取付ベースです。                                                    |
| ③ リモコン受光部                     | : リモコンを使用する場合は受光部に向けて操作してください。                                          |
| ④ DVR 用 LED 表示 (赤)            | : 録画モード時=点灯、SD カードエラー時=点滅、録画停止時=消灯                                      |
| ⑤ フォーカス調整ノブ                   | : N: NEAR にまわすと至近側、∞: FAR にまわすと至遠側になります。                                |
| ⑥ ズーム調整ノブ                     | : T: TELE にまわすと画角は狭くなり、W: WIDE にまわすと画角は広がります。                           |
| ⑦ OSD メニュー設定ボタン               | : OSD メニュー設定時使用します。(P.6 参照です。)                                          |
| ⑧ SD カードスロット                  | : SD カードを挿入します。                                                         |
| ⑨ アラーム OUT/IN 端子              | : 端子にセンサを接続するとセンサ反応時に録画が開始します。                                          |
| ⑩ 補助モニタ出力端子<br>(MONITOR OUT)  | : 付属のモニタ出力ケーブル (RCA-J/2P) ⑮を接続して、カメラの画角、ピント調整を<br>します。調整後はケーブルを外してください。 |
| ⑪ 垂直アングル固定ツマミ                 | : 固定がゆるい場合はツマミを時計方向に回して締めてください。                                         |
| ⑫ 電源入力端子 (DC-J)               | : DC12V 電源を接続します。(付属の DC ケーブル⑯を使用すると便利です。)                              |
| ⑬ 映像出力端子 (BNC-J)              | : DVR, モニタ等 VIDEO 入力端子に接続します。                                           |
| ⑭ GPS アンテナ端子 (φ 3.5-J)        | : GPS アンテナを接続します。                                                       |
| ⑮ 付属補助モニタ出力ケーブル<br>(RCA-J/2P) | : カメラの画角、ピント調整時に使用します。使用方法は⑩を参照してください。                                  |
| ⑯ 付属 DC ケーブル (DC-P/2P)        | : 先バラ型の DV12V の電源使用時に使用します。                                             |
| ⑰ GPS アンテナ (オプション)            | : GPS アンテナ (オプション) を接続することで、GPS 衛星より時刻情報を受信し、<br>正確な時刻で管理することができます。     |

## ■ 取付け方



- ① ドームカバーを左に回して、カメラベースからはずします。
- ② 天井裏からケーブルを這わせる場合は、カメラベースの入線口と天井の入線穴の中心を合わせてください。(穴がずれるとカメラベースが天井にしっかり固定できません)
- ③ レンズ方向を監視したい所に向けたら、付属ネジで天井に固定します。
- ④ ドームカメラ固定後、カメラの画角及びフォーカスを調整してください。
- ⑤ 全ての調整が終わったらドームカバーを取り付けて終了です。

天井に穴を空けずに配線する場合は、下図のようにベースの側面用入線口からケーブルを出し、その近くの肉薄になっている部分をペンチ等でカットしてからケーブルを外に出してください。



## ■ オプション

### ■ 天吊り用ブラケット (別売) BR-T1



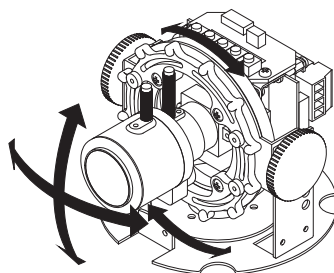
(取付例)

### ■ 天井埋め込み金具 (別売) UF-120

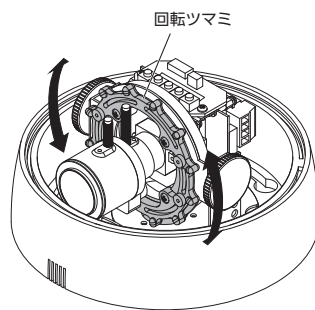


(取付例)

## ■ 3 軸方向調整機能



カメラの3軸方向(XYZ)の各調整が、簡単に出来る3軸方向調整機能搭載により、設置時の画角調整などが容易に行えます。



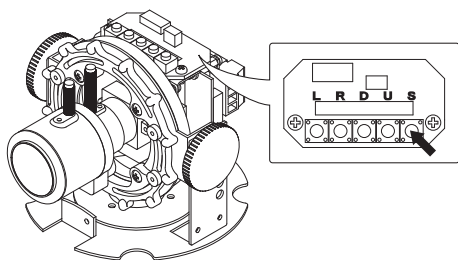
レンズを水平方向に回転する場合はレンズを持たずに、回転ツマミを持って回してください。

## ■ カメラ OSDメニューの説明

### メインメニュー

OSD の出荷時設定は、P17 カメラ OSD メニュー出荷時設定一覧のようになっております。  
設定値を変更する場合は下記の説明をお読みください。

⑤ “SETUP” ボタンを押すとメインメニューが表示されます。



- SETUP ⑤ : メニュー画面表示、及び決定  
UP ② : カーソルを上へ移動  
DOWN ③ : カーソルを下へ移動  
RIGHT ④ : カーソルを右へ移動、数値を上げる  
LEFT ① : カーソルを左へ移動、数値を下げる

カメラの全般的な機能の設定を行ないます。①④②③ボタンを使用してメニュー項目を選択してください。  
項目の後ろに “↓” 表示があるものは、⑤ボタンを押すとその項目について詳細な設定メニューが表示されます。



- |              |                                 |
|--------------|---------------------------------|
| 1. レンズ       | : 使用するレンズを選択します。                |
| 2. 露出        | : シャッター、AGC などの設定をします。          |
| 3. BACKLIGHT | : バックライト (逆光補正) に関する設定を行います。    |
| 4. ホワイトバランス  | : 色合いに関する設定を行います。               |
| 5. DAY&NIGHT | : 周囲の明るさに対する動作を設定します。           |
| 6. NR        | : ノイズリダクションに関する設定を行います。         |
| 7. スペシャル機能   | : 動き検知、プライバシーマスクなどの項目について設定します。 |
| 8. 調整        | : 画質やビデオモニタに関する設定を行います。         |
| 9. 終了        | : 設定を終了します。                     |

- 保存 & 終了 ⇒ 設定値を保存して OSD メニューを終了します。
- リセット ⇒ 設定を出荷時設定に戻します。
- 保存しない ⇒ 設定値を保存せず OSD メニューを終了します。

## 1. レンズ：DC、マニュアル

レンズの種類を選択します。①⑧ボタンで、DC、マニュアルを選択する事ができます。DC は、DC 駆動自動アイリスレンズ使用時に選択します。マニュアルは、絞り固定 / 手動アイリスレンズ使用時に選択します。

### ◆ DC レンズ

DC を選択した時、⑤ボタンを押すと、DC レンズの調整画面となります。

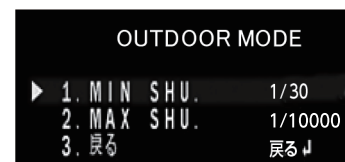
1. モード：①⑧ボタンで、使用する環境を、室内または室外より選択します。  
室外を選択後、⑤ボタンを押すと、右下のメニューが表示されます。
2. IRIS SPEED：応答速度の調整をします。設定値は、0 ～ 15 で、数値が大き  
い程、応答速度が速くなります。
3. 戻る：この設定を終了します。「戻る」で、前のメニューに戻り、「保存&終了」  
で、設定値を保存し設定を終了します。



### ◆ 室外 (OUTDOOR MODE) の設定

室外モードでは、シャッター速度を設定することができます。

1. MIN SHU：シャッター速度の MIN 値で、変更することはできません。
2. MAX SHU：シャッター速度の MAX 値の設定で、任意の値に設定できます。  
設定値は、1/60、FLK、1/240、1/480、1/1000、1/2000、1/5000、1/10000、  
1/50000 です。
3. 戻る：この設定を終了します。「戻る」で、前のメニューに戻り、「保存&終了」  
で、設定値を保存し設定を終了します。



### ◆ マニュアル

手動アイリスレンズを使用する時に設定します。

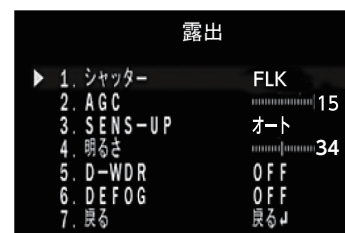
## 2. 露出：シャッター、AGC、SENS-UP、明るさ、D-WDR、DEFOG

周囲条件の明るさの変化に対して、画面の明るさが一定となる様に、シャッター、AGC、SENS-UP などを設定します。

### 2-1. シャッター

シャッターメニューでは、電子シャッターの速度を設定します。

- 任意の値：任意の値では、シャッター速度をお好みに合わせて設定できます。  
動きの速い被写体を撮影する場合や夜間動きの少ない被写体を  
ノイズの少ない状態で撮影したい場合などに有効です。  
設定値は、1/30、1/60、1/240、1/480、1/1000、1/2000、1/5000、  
1/10000、1/50000、x2、x4、x6、x8、x10、x15、x20、x25、x30 です。
- FLK：シャッター速度は 1/100 秒に固定されます。これにより垂直同期周波数  
と照明の明滅の周波数の不整合による画面のちらつきを防ぐことができます。
- AUTO：シャッター速度を、カメラが自動的に最適値に設定します。



### 2-2. AGC

AGC（オートゲインコントロール）のレベルを設定します。シャッター値を変えず  
に明るさを変えることができます。

設定値は、0 ～ 15 で、数値が大きいく、明るい画面となります。

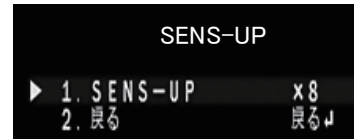
### 2-3. SENS-UP: OFF、オート

画面の明るさを保つため、蓄積時間（シャッター時間）を伸ばして被写体を明るくすることができます。

[注] 2-1. シャッターの設定が AUTO または 1/30 以外の時には、SENS-UP 設定はできません。また、2-2. AGC の設定が、AGC=0 の時にも、SENS-UP 設定はできません。

- OFF: 蓄積モードを OFF にします。
- オート

1. SENS-UP: 設定値は、x2、x4、x6、x8、x10、x15、x20、x25、x30 です。
2. 戻る: この設定を終了します。「戻る」で、前のメニューに戻り、「保存&終了」で、設定値を保存し設定を終了します。



### 2-4. 明るさ

補正後の画面の明るさを設定します。設定値は、1 ～ 100 です。

### 2-5. D-WDR: OFF、ON、オート

D-WDR（デジタルワイドダイナミックレンジ）機能は、暗い画面と明るい画面を処理して暗い画面を明るく、明るい画面を暗くしてちょうど良い明るさの画面を作り出して、逆光補正を行います。この逆光補正は、画面全体に対して処理を行いますが、画面のある部分のみに処理を行う場合やマスクをかける場合などは、「3. BACKLIGHT」で設定を行うことができます。

- OFF: D-WDR 機能を OFF にします。
- ON: D-WDR 機能を ON にします。

1. レベル: 暗い部分の輝度の調整をします。設定値は、0 ～ 8 で、数値が大きいほど、明るい画面となります。
  2. 戻る: この設定を終了します。「戻る」で、前のメニューに戻り、「保存&終了」で、設定値を保存し設定を終了します。
- オート: カメラが自動的に D-WDR 機能を最適値に設定します。

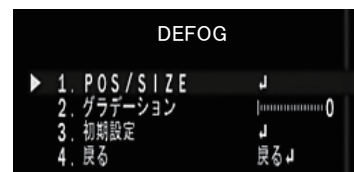


### 2-6. DEFOG: OFF、オート

DEFOG は、霧が立ち込めて画面全体にモヤがかかった様な状態の時に、画像処理により画面を見やすくします。

- OFF: DEFOG 機能を OFF にします。
- オート: DEFOG 機能を ON にします。右図の DEFOG メニューと DEFOG 機能を実行するエリアが表示されます。

1. POS/SIZE: 画面上で、DEFOG 機能を実行するエリアを設定します。  
設定方法は、P10 を参照してください。
2. グラデーション: 補正をかけた場所と補正をかけていない場所の境界を滑らかに表示します。設定値は、0 ～ 2 で、数値が大きい程、滑らかになります。  
(補正をかけた場所の補正量が減少する方向です)
3. 初期化: 設定を初期状態に戻します。
4. 戻る: この設定を終了します。「戻る」で、前のメニューに戻り、「保存&終了」で、設定値を保存し設定を終了します。





### 3. BACKLIGHT : OFF、BLC、HSBLC

普通のカメラでは逆光の影響によりモニタ上では被写体が暗く表示されます。この問題の解決のため、BLC(Back Light Compensation : 逆光補正) 機能を使用して強いコントラストの場面を見やすく改善します。

- ◆ **OFF** : BACKLIGHT の機能を OFF します。
- ◆ **BLC** : BLC を選択した場合、BLC エリアを設定することが出来ます。

1. **レベル** : 効果の度合いを、MIDDLE、HIGH、LOW より設定します。
2. **エリア** : 画面上で、BLC 機能を実行するエリアを設定します。(P10 参照)
3. **初期化** : 設定を初期状態に戻します。
4. **戻る** : この設定を終了します。「戻る」で、前のメニューに戻り、「保存&終了」で、設定値を保存し設定を終了します。

#### ◆ HSBLC

HSBLC(ハイライト抑制逆光補正) は設定されたエリア内で強い光を放つ部分にマスクをする事で、他の部分への影響を軽減させる事が出来ます。車のヘッドライトなど、強い光が画面内に入ってくる場所での撮影に有効です。

1. **選択** : 補正を行うエリアを選択します。エリアは、4ヶ所設定することが出来ます。選択されたエリアは、ゆっくり点滅します。
2. **DISPLAY** : ON、OFF
  - **ON** : 選択されたエリアの HSBLC 機能を ON にします。  
⑤ボタンで、エリアの設定を行います。設定方法は、P10 を参照してください。
  - **OFF** : 選択されたエリアの HSBLC 機能を OFF にします。
3. **BLACK MASK** : ON、OFF  
補正を行う部分に黒いマスクをかけるかを設定します。ON で黒いマスクが有効となります。
4. **レベル** : マスクをかける輝度レベルを設定します。設定値は、0 ~ 100 で、設定した数値以上の輝度に対してマスクがかかります。
5. **モード** : ナイト、終日  
補正を行う動作条件を設定します。ナイトは、ナイトモードのみ動作し、終日は一日中動作します。ナイトを選択し、⑤ボタンを押すと、AGC レベルを設定する事が出来ます。設定値は、0 ~ 255 です。
6. **初期設定** : 設定を初期状態に戻します。
7. **戻る** : この設定を終了します。「戻る」で、前のメニューに戻り、「保存&終了」で、設定値を保存し設定を終了します。



### 4. ホワイトバランス : ATW、AWC →セット、室内、室外、マニュアル、AWB

屋内や屋外、電球、夕日など、撮影場所の環境により色温度がそれぞれ異なり、肉眼で白色に見えてもカメラでは不自然な色で映る時があります。ホワイト・バランスは、それらを改善するために様々な環境下で、より白色に映るよう補正を行う機能です。

#### ◆ ATW (オートトラッキング・ホワイト・バランス : 自動追尾型)

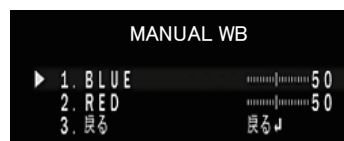
カメラは周囲条件に応じてリアルタイムに自動的に色温度を調整します。  
通常はこのモードを使用します。

#### ◆ AWC →セット

白い被写体を画面全体に撮影した状態で⑤ボタンを押すと、その時点での最適なオート・ホワイト・バランスに設定します。光源が変化しない場所での撮影に適しています。

- ◆ **室内**：色温度を室内用の設定に固定します。
- ◆ **室外**：色温度を室外用の設定に固定します。
- ◆ **マニュアル**：手で色温度を設定します。

1. **青**：青色の濃さの調整をします。値が大きいほど青みが強くなり、小さいほど黄色となります。  
設定値は 0 ～ 100 です。
2. **赤**：赤色の濃さの調整をします。値が大きいほど赤みが強くなり、小さいほど薄青色となります。  
設定値は 0 ～ 100 です。
3. **戻る**：この設定を終了します。「戻る」で、前のメニューに戻り、「保存&終了」で、設定値を保存し設定を終了します。



#### ◆ **AWB (オート・ホワイト・バランス：自動調整型)**

カメラは周囲条件に応じてリアルタイムに自動的に色温度を調整します。  
ATW モードより補正範囲が広がりますが、薄い色が白くなることがあります。

## 5. DAY&NIGHT：カラー、白 / 黒、EXT、オート

本機はカラーモード、白 / 黒モードのみ使用できます。

- ◆ **カラー**：周囲条件に関わらずデイモードに固定されます。
- ◆ **白 / 黒**：周囲条件に関わらずナイトモードに固定されます。

1. **バースト**：映像出力のバースト信号をオン / オフします。モニタ画にカラーノイズなどがある場合、オフする事で見やすくなります。
2. **IR SMART**：赤外線 LED に対する見易さを変更します。ON にすると右下図のメニューが表示されます。**※本機では使用しません。**
3. **戻る**：この設定を終了します。「戻る」で、前のメニューに戻り、「保存&終了」で、設定値を保存し設定を終了します。



### IR SMART モードの設定

**※本機では使用しません。**

#### ◆ **EXT**

外部よりデイとナイトモードを切り換えます。

**※本機は EXT モードでは使用できません。**

#### ◆ **オート**

**※本機はオートモードでは使用できません。**

## 6. NR：2DNR、3DNR

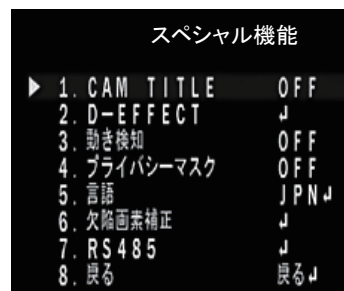
NR(ノイズリダクション)の設定が出来ます。映像に現れたノイズをデジタル処理により低減します。  
2DNRは一般的(平面的)なNRで、3DNRは2DNRに加え、時間(動き)の処理を加えたNRとなります。

1. **2DNR**：2DNRの設定を、MIDDLE、HIGH、LOW、OFFより設定します。
2. **3DNR**：3DNRの設定を、MIDDLE、HIGH、LOW、OFFより設定します。
3. **戻る**：この設定を終了します。「戻る」で、前のメニューに戻り、「保存&終了」で、設定値を保存し設定を終了します。

## 7. スペシャル機能: CAM TITLE、D-EFFECT、動き検知、プライバシーマスク、言語、欠陥画素補正、RS485

動き検知やプライバシーマスク設定などその他の機能に関する設定です。

1. CAM TITLE : カメラの名前など表示に関する設定です。
2. D-EFFECT : 画像の反転などビデオエフェクトに関する設定です。
3. 動き検知 : 動き検知に関する設定です。
4. プライバシーマスク : プライバシーマスクに関する設定です。
5. 言語 : メニュー表示の言語に関する設定です。
6. 欠陥画素補正 : 画面上の欠陥画素の補正に関する設定です。
7. RS485 : 他機器と通信を行う場合の条件に関する設定です。
8. 戻る : この設定を終了します。「戻る」で、前のメニューに戻り「保存&終了」で、設定値を保存し設定を終了します。



### 7-1. CAM TITLE : OFF、ON

カメラに、固有の名前を設定し、表示することができます。

- OFF: CAM TITLE は、使用しません。
- ON : CAM TITLE を使用する場合に設定します。

⑤ボタンを押すと、次ページ右上のメニューが表示します。表示したい文字を選択して⑤ボタンを押して、CAM TITLE を作成します。選択された文字はゆっくり点滅しています。

#### 操作ボタンの使い方

←→ : CAM TITLE で、追加や修正したい文字がある場合、その位置までカーソルを移動します。

CLR : CAM TITLE を消去します。

POS : CAM TITLE を表示する位置を設定します。POS を選択し、

⑤ボタンを押すとカメラタイトル画面からカメラ画面になります。

①②③④⑤ボタンで CAM TITLE を表示したい位置を設定します。

⑤ボタンを押すと、CAM TITLE 画面に戻ります。

END : CAM TITLE を終了します。



### 7-2. D-EFFECT(デジタルエフェクト): フリーズ、ミラー、NEG.IMAGE

ビデオ出力の反転などを設定します。

#### 1. フリーズ: OFF、ON

ON にすると、ビデオ出力がフリーズ (静止) します。

#### 2. ミラー: ミラー、V-FLIP、回転

ビデオ出力を水平、垂直に対して反転、または、回転して出力します。

ミラー: 左右反転、V-FLIP: 上下反転、回転: 180 度回転

#### 3. NEG. IMAGE: OFF、ON

ON にすると、写真フィルムの様に、ネガポジ反転します。

#### 4. 戻る: この設定を終了します。「戻る」で、前のメニューに戻り、「保存&終了」で、設定値を保存し設定を終了します。



### 7-3. 動き検知：OFF、ON

撮影画面内に動きがあった時に、その変化を検知する機能です。

※本機では、動き検知信号による外部機器制御には対応していません。

### 7-4. プライバシーマスク：OFF、ON

プライバシーマスク機能は、監視中指定されたエリアにマスクをかけることによりプライバシーを守ることができます。

プライバシーエリアは最大 4 つまで指定できます。

- OFF：プライバシーマスクは、使用しません。
- ON：プライバシーマスクを使用する場合に設定します。
  - ⑤ ボタンを押すと、次ページのメニューが表示します。

#### 1. 選択：エリア 1～4

設定を行うエリア (1～4) を ① ④ ボタンで選択します。選択されたエリアは、画面上点滅します。

#### 2. DISPLAY：カラー、モザイク、インバータ、OFF

このエリアのプライバシーマスクのかけ方を設定します。

**カラー**：選択したエリア全体を指定された色で塗りつぶします。

**モザイク**：選択したエリア全体にモザイクをかけます。

**インバータ**：選択したエリア全体をネガポジ反転します。

**OFF**：選択したエリアは、プライバシーマスクは OFF します。

① ④ ボタンで選択後、⑤ ボタンを押すとエリアの設定画面になります。

エリアの設定方法は、P10 を参照してください。

#### 3. カラー：マスクの色を設定します。設定出来る色は、RED、BLUE、YELLOW、GREEN、CYAN、WHITE、BLACK、USER (※) です。

※本機では、USER での色の編集は出来ません。

#### 4. トランス：プライバシーマスクの透過度を設定します。

設定レベルは、1.00、0.75、0.50、0.25 です。

#### 5. 初期設定：設定を初期状態に戻します。

#### 6. 戻る：この設定を終了します。「戻る」で、前のメニューに戻り、「保存&終了」で、設定値を保存し設定を終了します。



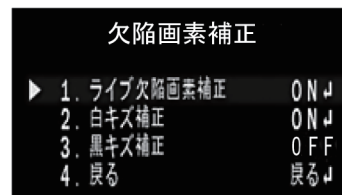
### 7-5. 言語

OSD 表示の言語の設定を行います。設定出来る言語は、JPN、HEB、ARB、ENG、CHN1、CHN2、GER、FRA、ITA、SPA、POL、RUS、POR、NED、TUR、KOR の 16 ヶ国語です。① ④ ボタンで選択後、⑤ ボタンを押すと、OSD 表示が変更されます。

### 7-6. 欠陥画素補正：ライブ欠陥画素補正、白キズ補正、黒キズ補正

CMOS センサーで欠陥画素が発生すると、その部分の画像情報が欠落するため、白点または黒点のノイズが発生します。この問題に対応するため、発生した欠陥画素に対して最適な輝度値となる様、周辺画素の輝度情報から補正値を算出し補正をかけることで、白点または黒点ノイズの発生を軽減します。

⑤ ボタンを押すと、右図のメニューが表示します。

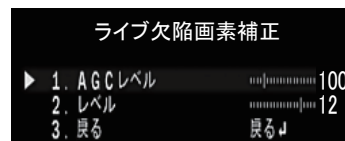


### 1. ライブ欠陥画素補正: OFF、ON

リアルタイムで、欠陥画素補正を行います。

- **OFF**: ライブ欠陥画素補正を、使用しません。
- **ON**: ライブ欠陥画素補正を使用する場合に設定します。⑤ボタンを押すと、右図のメニューが表示されます。

1. **AGC レベル**: AGC のレベルを設定します。設定値は、0 ~ 255 です。
2. **レベル**: 補正をかけるレベルを設定します。設定値は、0 ~ 100 です。
3. **戻る**: この設定を終了します。「戻る」で、前のメニューに戻り、「保存&終了」で、設定値を保存し設定を終了します。

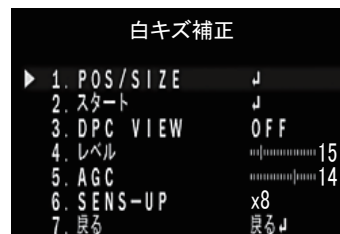


### 2. 白キズ補正: OFF、ON

白点状のノイズ (白キズ) の補正について設定します。

- **OFF**: 白キズ補正を、使用しません。
- **ON**: 白キズ補正を使用する場合に設定します。⑤ボタンを押すと、右図のメニューが表示されます。

1. **POS/SIZE**: 白キズ補正を行うエリアを設定します。エリアの設定方法は、P10 を参照してください。
2. **スタート**: エリア、レベルの設定後、⑤ボタンを押すと、「CLOSE THE IRIS THEN PRESS ENTER」と表示されますので、レンズキャップ等で光が入らない状態で、再度⑤ボタンを押すと白キズ補正のための処理を行います。
3. **DPC VIEW**: OFF、ON  
ON にすると、白キズの補正箇所が表示されます。
4. **レベル**: 補正をかけるレベルを設定します。設定値は、0 ~ 100 です。
5. **AGC レベル**: AGC のレベルを設定します。設定値は、0 ~ 14 です。
6. **SENS-UP**: 蓄積時間 (シャッター時間) を伸ばして被写体を明るくすることができ SENS-UP を設定します。  
設定値は、x2、x4、x6、x8、x10、x15、x20、x25、x30 です。
7. **戻る**: この設定を終了します。「戻る」で、前のメニューに戻り、「保存&終了」で、設定値を保存し設定を終了します。

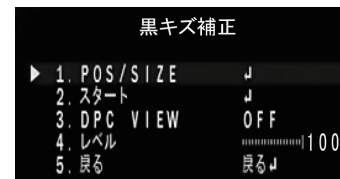


### 3. 黒キズ補正: OFF、ON

黒点状のノイズ (黒キズ) の補正について設定します。

- **OFF**: 黒キズ補正を、使用しません。
- **ON**: 黒キズ補正を使用する場合に設定します。⑤ボタンを押すと、右図のメニューが表示されます。

1. **POS/SIZE**: 黒キズ補正を行うエリアを設定します。エリアの設定方法は、P10 を参照してください。
2. **スタート**: エリア、レベルの設定後、レンズに光が充分入るまたは、白い紙などを撮影する事で、画面全体が白くなった状態で、⑤ボタンを押すと、黒キズ補正のための処理を行います。
3. **DPC VIEW**: OFF、ON  
ON にすると、黒キズの補正箇所が表示されます。
4. **レベル**: 補正をかけるレベルを設定します。設定値は、0 ~ 100 です。
5. **戻る**: この設定を終了します。「戻る」で、前のメニューに戻り、「保存&終了」で、設定値を保存し設定を終了します。



## 7-7. RS485 : CAM ID、ID DISPLAY、ボーレート

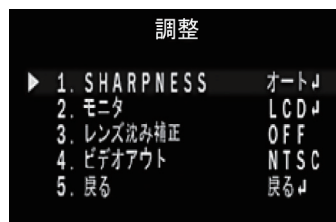
RS485 はシリアル通信の規格の一つで、他機器と通信を行う場合の条件について設定します。

※本機では、他の機器との通信には対応していません。

## 8. 調整 : SHARPNESS、モニタ、レンズ沈み補正、ビデオアウト、COMET

接続するモニタやレンズなどに関する設定を行います。

1. **SHARPNESS** : モニタ画面の輪郭の強調に関する設定です。
2. **モニタ** : 接続するモニタに関する設定です。
3. **レンズ沈み補正** : レンズ補正に関する設定です。
4. **ビデオアウト** : ビデオ信号システムに関する設定です。
5. **戻る** : この設定を終了します。「戻る」で、前のメニューに戻り、「保存&終了」で、設定値を保存し設定を終了します。

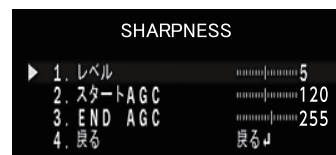


### 8-1. SHARPNESS : OFF、オート

モニタ画面の輪郭を強調しシャープに見える補正を行います。画像によってはノイズが目立つ場合があります。

- **OFF** : モニタ画面の輪郭強調を行いません。
- **オート** : モニタ画面の輪郭強調を行う場合に設定します。⑤ボタンを押すと、右図のメニューが表示されます。

1. **レベル** : 輪郭強調のレベルを設定します。設定値は、0 ~ 10 です。
2. **スタート AGC** : 輪郭強調を開始する AGC のレベルを設定します。  
設定値は、0 ~ 255 です。※初期値は 120
3. **END AGC** : 輪郭強調を終了する AGC のレベルを設定します。  
設定値は、0 ~ 255 です。※初期値は 255
4. **戻る** : この設定を終了します。「戻る」で、前のメニューに戻り、「保存&終了」で、設定値を保存し設定を終了します。



### 8-2. モニタ : LCD、CRT

接続するモニタの種類を LCD (液晶) また CRT (ブラウン管) より選択します。

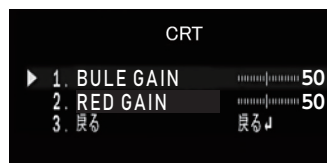
- **LCD (液晶)** : ⑤ボタンを押すと、右図のメニューが表示されます。

1. **ガンマ** : 画面全体を見やすくするためのガンマ補正の値です。  
設定値は、0.45、0.50、0.55、0.60、0.65、0.70、0.75、0.80、0.85、0.90、0.95、1.00、USER です。 ※ USER の値を編集することは出来ません。
2. **BLUE GAIN** : 色の濃さの設定です。数値が大きい程、青みが強くなります。  
設定値は、0 ~ 100 です。
3. **RED GAIN** : 色の濃さの設定です。数値が大きい程、赤みが強くなります。  
設定値は、0 ~ 100 です。
4. **戻る** : この設定を終了します。「戻る」で、前のメニューに戻り、「保存&終了」で、設定値を保存し設定を終了します。



● CRT (ブラウン管) : ⑤ ボタンを押すと、右図のメニューが表示されます。

1. **BLUE GAIN** : 色の濃さの設定です。数値が大きい程、青みが強くなります。  
設定値は、0 ～ 100 です。
2. **RED GAIN** : 色の濃さの設定です。数値が大きい程、赤みが強くなります。  
設定値は、0 ～ 100 です。
3. **戻る** : この設定を終了します。「戻る」で、前のメニューに戻り、「保存&終了」で、設定値を保存し設定を終了します。



### 8-3. レンズ沈み補正: OFF、ON

レンズ沈み補正の有効 / 無効の設定を行います。レンズ沈み補正は、レンズの中心部に比べて周辺部が暗くなるレンズ特性を補正します。

### 8-4. ビデオアウト: NTSC

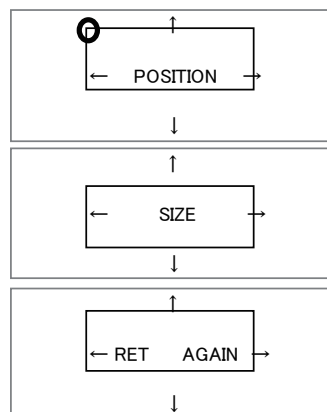
ビデオ信号システムに関する設定です。

※本機ではNTSCの設定を変更しないでください。

## 9. エリアの設定方法

BLC、HSBLC、IR SMART、プライバシーマスク、白キズ補正、黒キズ補正、DEFOG などの設定で、画面内のエリアを設定する場合の操作方法です。

1. エリアの項目で、⑤ ボタンを押すと右図の様な、POSITION 設定画面になります。画面に現れる四角形の左上のポイントが、設定したいエリアの左上の位置となる様に、①④③② ボタンで設定します。
2. 位置が決定したら、⑤ ボタンを押すと SIZE 設定画面となります。①④③② ボタンで設定したいエリアとなる様にサイズを調整します。
3. ⑤ ボタンを押すと、「RET」 「AGAIN」 と表示されます。エリアの設定が問題がなければ、「RET」 でエリアの設定は終了します。もう一度、設定をやり直す場合は、「AGAIN」 を選択し、設定をやり直します。





## ■ 1. DVR 部リモートコントローラー、レコーダーの説明

本レコーダーの設定はすべてリモートコントローラーで行います。

表 1. リモートコントローラー機能一覧



図 1. リモートコントローラー

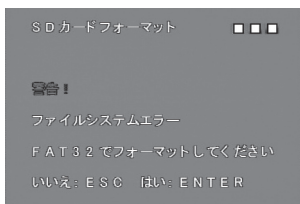
|            |  |                                                                               |
|------------|--|-------------------------------------------------------------------------------|
| 再生 / 一時停止  |  | ライブ画面時：録画再生画面へ移動<br>録画再生時：再生、一時停止                                             |
| 戻る / 停止    |  | メニュー設定時：前画面へ戻る<br>手動録画時：録画停止<br>録画再生時：前画面へ戻る                                  |
| 録画         |  | ライブ画面時：手動録画開始<br>録画検索時：10 ファイル送り                                              |
| OSD 表示切替   |  | ライブ画面時：OSD 表示、非表示切替<br>録画検索時：10 ファイル戻し                                        |
| MENU ENTER |  | ライブ画面時：メニュー画面に移動<br>メニュー画面：サブメニュー画面へ進む<br>録画検索時：再生                            |
| 音量 +       |  | ライブ画面時：音量アップ<br>メニュー画面：上に移動<br>録画検索時：日付選択<br>録画再生時：音量アップ<br>※本機では音量アップは未対応です。 |
| 音量 -       |  | ライブ画面時：音量ダウン<br>メニュー画面：下に移動<br>録画検索時：日付選択<br>録画再生時：音量ダウン<br>※本機では音量ダウンは未対応です。 |
| 早送り        |  | メニュー画面：設定変更<br>コマ送り（一時停止時）<br>録画再生時：倍速再生（再生時）<br>録画検索時：ファイル選択                 |
| 早戻し        |  | メニュー画面：設定変更<br>録画再生時：倍速逆再生（再生時）、1 秒戻し（一時停止時）<br>録画検索時：ファイル選択                  |

※ DVR 部の OSD を非表示にした状態で“MENU ENTER”を押すことで、カメラ部の OSD を操作することが可能です。

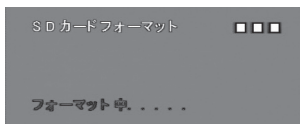
### 1-1. 起動

- 電源 ON の 10 秒後にシステムが立ち上がり、ステータス LED が点滅しますので SD カードを挿入してください。

※ SD カードが書き込み禁止になっていないか確認して挿入してください。  
 ※ SD カードが FAT32 でフォーマットされていない場合には、以下の手順でフォーマットしてください。



フォーマットされていない場合は、左図の画面が表示されます。リモートコントローラーの“MENU ENTER”ボタンを押すとフォーマットが開始されます。



フォーマットが開始されるとサブメニューが表示されます。(ステータスLEDは点滅。) この画面が消えるとフォーマットは完了し、ライブ画面に戻ります。

※ フォーマット中は SD カードを抜かないでください。SD カードが故障する恐れがあります。

- SD カードが本レコーダーに認識されるとステータス LED が点灯に変わり、初期状態では、自動で常時録画が開始されます。ステータス LED が点滅し続けている場合は、カードの挿入状態を確認してください。
- 電源が OFF にされ、再度電源が ON にされた場合は、自動で電源 OFF 前の録画モードで録画を開始します。
- 下記手順で、リモートコントローラーのキーロック及び解除が行えます。  
**ロック：“ESC”、“ESC”、“OSD”    解除：“OSD”、“OSD”、“ESC”**

※ 録画中や初期化中に SD カードを抜かないでください。(録画停止状態で SD カードを抜いてください。)  
 ※ メインメニューを表示させると録画を停止できます。  
 ※ 64GB、128GB に対応している SDXC カードのフォーマットは本機で行ってください。購入直後の製品を使用する場合や WINDOWS PC 等で FAT32 形式以外でフォーマットした場合は、ファイルシステムエラーが表示されますので、本機でフォーマットして使用してください。  
 ※ 本機以外の機器で記録したファイルの再生については対応していません。



## 1-2. ライブモニタ



図 2. ライブ画面

タスクバー

1. システムが立ち上がると自動でライブモードになります。
2. “OSD” ボタンを押すと現在の時刻表示及びタスクバーの表示、非表示を切り替える事ができます。
3. タスクバーの内容を下記に示します。

表 2. タスクバー機能一覧

|          |                                                                              |
|----------|------------------------------------------------------------------------------|
| 録画状態     | : 録画中。 この表示が無い時は、録画が停止しています。                                                 |
| 録画モード    | : 常時録画    : イベント録画（モーション）    : 手動録画    : イベント録画（センサー）<br>設定によってマークが変わります。    |
| 録画解像度    | : 1920x1080 ピクセル時    : 1280x720 ピクセル時    : 640x480 ピクセル時<br>設定によってマークが変わります。 |
| 録画画質     | : 最高画質    : 高画質    : 標準画質<br>設定によってマークが変わります。                                |
| 録音       | : 録音    : 録音しない<br>設定によってマークが変わります。 ※本機では音声録音は対応しておりません。                     |
| SD カード状態 | : SD カード正常    : SD カード異常または、未挿入                                              |
| 上書き録画    | : 上書き録画中    : 上書き録画停止中（SD カードの残量表示）                                          |
| GPS      | （点灯）：受信済   （点滅）：サーチ中    : アンテナ未接続                                            |
| ロック      | : ロック中。   この表示が無い時は、ロックが解除しています。                                             |

※上書き録画停止中で、SD カード残量がなくなった時には、“SD カードフル” が表示されます。

## 1-3. 設定

ライブ画面で“MENU ENTER” ボタンを押すとレコーダーメニューが表示されます。設定は値を変更した後、すぐに反映されます。設定画面からライブ画面に戻るには“ESC” ボタンを押します。初期録画設定から変更しない場合は設定不要です。レコーダーメニューが非表示の状態で“MENU ENTER”を押すとカメラのメニューが表示されます。

設定は で値を変更します。設定画面からライブ画面に戻るには [ 終了 ] までカーソルを動かし“MENU ENTER” ボタンを押します。

## 1-4. 録画

本レコーダーには、4つの録画モード（常時、イベント、スケジュール、手動）が有ります。常時とイベント録画は、同時に使用する事により、録画品質を分けて録画時間を節約する事が可能です。図3の“録画設定”を選択し、“MENU ENTER” ボタンを押すとサブメニューが表示されるので、それぞれの録画モードの設定を行います。前の画面に戻るには“ESC” ボタンを押します。

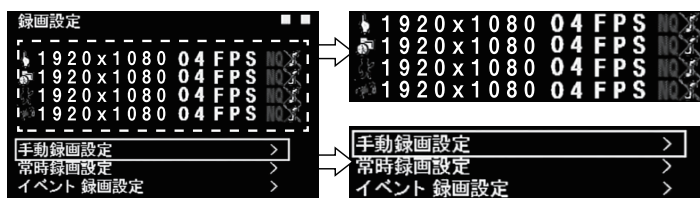


図 3. サブメニュー（録画設定）

各モードの設定表示  
（記号の意味については表2参照）

各モードの設定箇所  
（選択して“MENU ENTER”  
ボタンを押します）

設定項目の解像度、フレームレート、画質及び音声設定については、全録画モード共通です。

|         |                                                             |
|---------|-------------------------------------------------------------|
| 解像度     | 1920 × 1080、1280 × 720、640 × 480 から選択                       |
| フレームレート | 1, 2, 4, 7, 10, 15, 20, 30fps から選択 (1920 × 1080 のみ上限 25fps) |
| 画 質     | 最高、高、標準から選択 (画質は最高 > 高 > 標準)                                |
| 音 声     | 音声録音の OFF、ON から選択 (※本機では音声録音は対応しておりません。)                    |

※ メインメニューや録画再生している期間は、録画が停止していますので、注意してください。ステータス LED が消灯します

## 1. 常時録画



図 4. サブメニュー (常時録画設定)

システムが起動した後、自動で録画を開始し、電源が OFF にされるまで続きます。スケジュール録画を行う時は、常時録画とイベント録画両方を OFF にします。

## 2. イベント録画

モーション検知や外部センサー検知で録画を開始します。イベント前記録時間及びイベント後記録時間で設定した期間、録画を行います。

モーションとセンサー両方を検知して、録画する設定も可能。スケジュール録画を行う時は、両方を OFF にします。

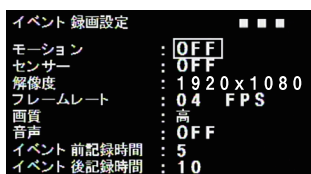


図 5. サブメニュー (イベント録画設定)

**イベント前記録時間** : イベントが発生する直前の記録時間です。  
0 ~ 10 秒の範囲で設定可能です。

**イベント後記録時間** : イベントが発生した直後の記録時間です。  
5 ~ 90 秒の範囲を 5 秒単位で設定可能です。

## ● モーション

モーション範囲や感度は、メインメニュー “動作検知設定” の “エリア設定” “感度設定” で行います。

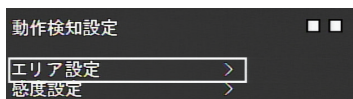


図 6. サブメニュー (動作検知設定)

### 1. エリア設定

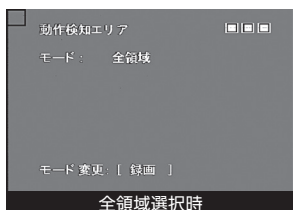
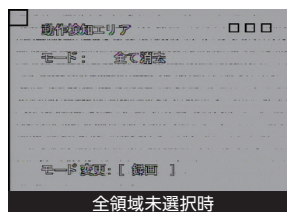


図 7. サブメニュー (動作検知エリア)

赤色で表示されている箇所は、モーションを検知するエリアです。



灰色で表示されている箇所は、モーションを検知しないエリアです。

範囲選択のモードは以下の種類で、“録画” ボタンで切り替え、“MENU ENTER” ボタンで決定します。

|        |                                                                                                |
|--------|------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 全領域    | 全領域をモーション検知領域として設定します。                                                                         |
| セル編集   | セル単位で検知領域を設定します。                                                                               |
| ブロック消去 | 検知領域からブロック単位で検知領域を削除します。“MENU ENTER” ボタンを押すと検知領域が青く表示されるので、範囲を選択し、“MENU ENTER” ボタンを再度押して削除します。 |
| 全て消去   | 検知領域をすべて削除します。                                                                                 |
| ブロック追加 | 未検知領域にブロック単位で検知領域を追加します。                                                                       |

## 2. 感度設定



図 8. サブメニュー (動作検知設定)

モーションを検知する感度を設定することができます。動きに現在の動きの大きさがリアルタイムに表示されます。動作検知基準値は、モーションを検知するレベルを表しており、動きが動作検知基準値を超えた時、イベント録画 (モーション) されます。動きは大きくなるほど目盛りが多く表示され、動作検知基準値が高くなる (動作検知感度が下がる) 設定ほど目盛りが多く表示されます。

## ● センサー

外部センサーの種類を設定します。メインメニューでシステム設定のアラーム入力で N.O. 又は N.C. を選択します。

※ 本レコーダーのアラーム入力には、電気信号を印加しないでください。

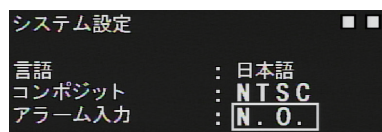


図 9. サブメニュー (システム設定)

N.O. : 接点が通常オープン、アラーム時クローズ (初期値)  
N.C. : 接点が通常クローズ、アラーム時オープン

※ 言語、コンポジットは変更しないでください。

## 3. スケジュール

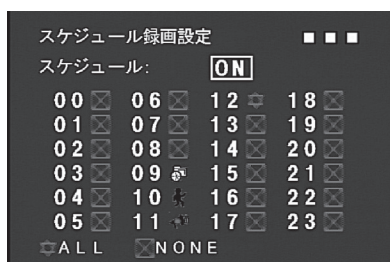


図 10. サブメニュー (スケジュール録画設定)

指定した時間内で常時/イベント録画を行います。設定する時刻で録画モードを選択します。ALL は、すべての録画モードが有効になる設定です。

※ 常時/イベント録画を OFF に設定しないと設定項目が表示されません。

## 4. 手動録画

リモートコントローラーの“録画”ボタンを押すと録画モードに関わらずすぐに録画が開始します。手動録画を終了するには、手動録画中に“ESC”ボタンを押します。

### 1-5. 日時

日時を設定することができます。メインメニューの日時設定を選択し、“MENU ENTER”ボタン押すと、図 11 のサブメニューが表示されるので、日時や表示形式の設定を行います。前の画面に戻るには“ESC”ボタンを押します。

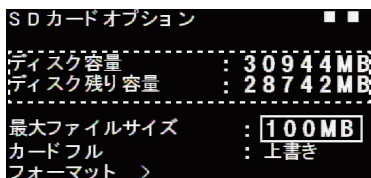


図 11. サブメニュー (日時設定)

|       |                                    |
|-------|------------------------------------|
| 日付の形式 | Y(年)/M(月)/D(日)、D/M/Y、M/D/Y から選択可能。 |
| 年     | 西暦で入力します。月：月、日：日を入力します。            |
| 時間    | 時間を入力します。時間：分：秒。                   |

### 1-6. SD カードオプション

録画ファイルサイズの最大値、上書き設定及びフォーマットを行うことができます。メインメニューの SD カードオプションを選択し、“MENU ENTER”ボタンを押すとサブメニューが表示されるので、上記設定を行います。また、ディスク容量及びディスク残り容量も確認することができます。前の画面に戻るには“ESC”ボタンを押します。



|          |           |
|----------|-----------|
| ディスク容量   | : 30944MB |
| ディスク残り容量 | : 28742MB |

|          |             |
|----------|-------------|
| ディスク容量   | SD カードの全体容量 |
| ディスク残り容量 | SD カードの残り容量 |

図 12. サブメニュー (SD カードオプション)

### 1. 最大ファイルサイズ

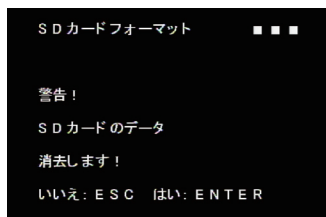
録画ファイルサイズの最大値を設定します。3, 10, 20, 50, 100MB から選択します。(初期値: 100MB) ファイルサイズを小さくすると録画ファイルの数が多くなります。

### 2. カードフル

SD カードの残り容量が無くなった時の動作を設定します。上書き、停止から選択します。(初期値: 上書き)

※ 停止を選択すると SD カードの残り容量が無くなった時点で録画を停止しますので、通常は上書きのままご使用ください。

### 3. フォーマット



SD カードをフォーマットする事ができます。図 12 でフォーマットを選択し“MENU ENTER” ボタンを押すとサブメニューが表示されるので、フォーマットする場合は、“MENU ENTER” ボタンを、キャンセルする場合は、“ESC” ボタンを押します。フォーマットが開始されると図 13 のサブメニューが表示されます(ステータス LED は点滅) この画面が消えて図 12 に戻ると完了です。

図 13. サブメニュー (SD カードフォーマット)



※ フォーマット中は SD カードを抜かないでください。SD カードが故障する恐れがあります。

フォーマット中

サブメニュー (SD カードフォーマット)

## 1-7. 再生 (本体)

録画データをレコーダー本体で再生する事が可能です。簡易再生と検索再生があります。

※ 再生中は、録画が停止します



|  |                                                                       |
|--|-----------------------------------------------------------------------|
|  | 再生 (“再生・一時停止” ボタンを押します)                                               |
|  | 早送り (x2/x4/x8/x16/x32/) (“早送り” ボタンを押します)                              |
|  | 早戻り (x2/x4/x8/x16/x32/) (“早戻り” ボタンを押します)                              |
|  | コマ送り (一時停止中に “早送り” ボタンを押します)                                          |
|  | コマ戻し (1 秒戻し) (一時停止中に “早戻り” ボタンを押します)                                  |
|  | 一時停止 (再生中に “再生・一時停止” ボタンを押します) ボタンについては表 1. リモートコントローラー機能一覧を参照してください。 |

図 14. 再生画面

## 1-8. 簡易再生

ライブ画面で“再生・一時停止” ボタンを押すと最終録画ファイルが自動で再生されます。ファイルの再生が終わると一番古い録画ファイルから順次自動で再生されます。再生を終了するには、“ESC” ボタンを押します。

## 1-9. 検索再生

検索再生は、ライブ画面で“MENU ENTER”ボタンを押し、メインメニューを表示し検索 / 再生を選択します。表示された検索 / 再生サブメニューで録画ファイルの日付や時間を選択し、“MENU ENTER”ボタンを押すと再生が開始します。再生を終了するには、“ESC”ボタンを押します。更に2回“ESC”ボタンを押すとライブ画面に戻ります。



図 15. 検索再生画面

5 日以上は次のページになります。現在のページ / 合計ページ数です。 ※ ファイル数ではありません。

ライブ画面で“MENU ENTER”ボタンを押すとメインメニューが表示されます。検索 / 再生に合わせて“MENU ENTER”ボタンを押します。検索 / 再生サブメニューが表示され、日付毎に格納されている録画ファイル数が表示されます。▲▼ボタンで再生したい日付を選択すると、選択している日付のファイルが表示されます。時間ファイルの選択で1ファイルずつ移動する時は◀▶ボタンを、■ボタンで+10 ファイル、⏮️ボタンで-10 ファイル移動します。再生を開始する録画ファイルを選択し、“MENU ENTER”ボタンを押すと再生が開始します。再生を終了するには、“ESC”ボタンを押します。更に2回“ESC”ボタンを押すとライブ画面に戻ります。

検索 / 再生画面の記号は、下記を示します。

|  |           |  |            |  |            |
|--|-----------|--|------------|--|------------|
|  | 常時録画データ   |  | 手動録画データ    |  | モーション録画データ |
|  | センサー録画データ |  | イベント前録画データ |  |            |

## 1-10. パスワードプロテクトの設定

SD カードに記録した録画ファイルを PC で再生する際に、特定のユーザーしか再生出来ないように4桁のパスワードを設定できます。(パスワードを設定しない場合は、誰でも再生する事が出来ます)パスワードの設定方法は、メインメニューのシステム設定を選択し、“MENU ENTER”をボタンを押すと、図 16 のサブメニューが表示されるので、▲▼ボタンでパスワードの項目を選択します。▶◀ボタンで、希望する数値に設定します。同様に、▲▼ボタンで次の桁を選択し、▶◀ボタンで数値を設定します。パスワードを設定した場合は、PC 再生の際、そのパスワードが必要となります。初期値の[0000]はパスワード未設定でプロテクトが掛かっていない状態です。

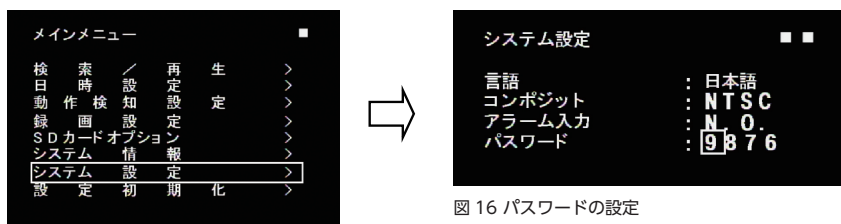
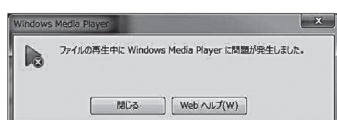


図 16 パスワードの設定



## 1-11. PC で再生の場合

SD カードリーダー付きの Windows PC で録画ファイルを再生する事ができます。SD カードを本機から抜く場合は、メインメニューを表示し、録画が停止した状態 (LED 消灯) で行ってください。



録画ファイル名には下記規則があります。

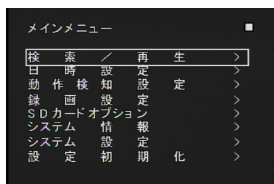
西暦、月、日 - 時間、分、秒、録画された時の録画モード

| 録画モード |    |    |              |    |             |    |         |    |    |
|-------|----|----|--------------|----|-------------|----|---------|----|----|
| MA    | 手動 | MO | イベント (モーション) | AL | イベント (センサー) | PA | イベント前録画 | CO | 常時 |

(例：20161207-130116CO 常時録画モードで録画された 2016 年、12 月 7 日、13 時 1 分 16 秒のデータ)

### パスワードプロテクトを設定していない場合

1. 準備 SD カードを本レコーダから抜く為に録画を停止します。ライブ画面で “MENU ENTER” ボタンを押し、メインメニュー画面を表示すると録画が停止します。



メインメニューが表示されている時、録画停止状態です。

図 17. メインメニュー (録画停止)

2. カメラ前面のステータス LED が消灯している事を確認して本レコーダから SD カードを抜きます。
3. SD カードを PC の SD カードリーダーに挿入します。
4. SD カード内の録画フォルダ (DVH264) を開き、再生を行うファイルをクリックすると Windows PC の Windows Media Player で再生されます。

### パスワードプロテクトを設定している場合

パスワードプロテクトを設定した録画ファイルはそのままでは PC の Windows Media Player では再生する事が出来ないため、専用のソフトウェア (FileLister) を使用する必要があります。FileLister の入手に関しましては、弊社営業までお問い合わせください。

前述 1. ～ 3. の操作を行い、SD カードを PC の SD カードリーダーに挿入します。

4. 使用されている PC の Windows OS の 32bit 又は 64bit に合わせて、FileLister 32.exe 又は、FileLister 64.exe を起動します。
5. SD カード内の録画フォルダ (DVH264) を開きます。データが多い場合は、全ファイルが表示されるまでに数十秒かかりますのでしばらく待ちます。

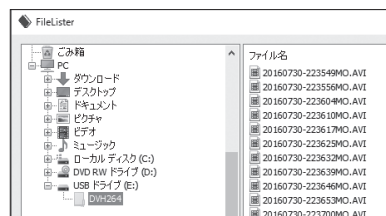


図 18. FileLister 起動画面

6. 再生を行うファイルを選択して [再生] ボタンをクリックします。

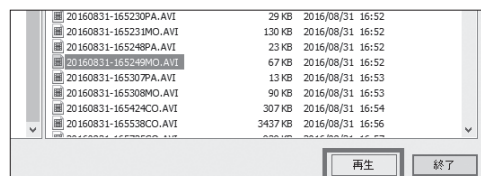


図 19. 再生ファイル選択

7. パスワードチェックの入力画面が表示されますので、パスワードを入力し [再生] ボタンをクリックします。[すべてのファイルに適用] にチェックを入れるとファイル選択時にすべてのファイルにこのパスワードが適用されますので、1 回 1 回パスワードを入力する必要がなくなります。

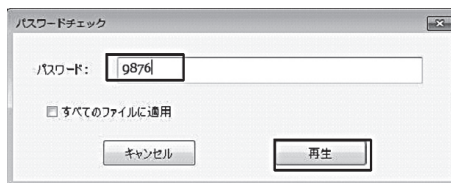


図 20. パスワード入力画面

## 1-12. アラーム出力 (モーション検知信号出力)

設定している録画モードに関らず、画面に動きがあった時 (モーション検知時) アラームを出力します。

検出範囲及び感度は、「動作検知設定」で設定します。「P.8 2. イベント録画 ● モーション」を参照してください。オープンコレクタ出力で、モーション検知時: L モーション未検知時: Hi-Z となります。アラーム出力端子に DC30V より大きい電圧を印加しないでください。また、アラーム出力端子に 50mA より大きい電流が流れないように接続してください。

## 1-13. 初期化

本レコーダーを初期設定に戻す事ができます。ただし、日時設定は初期化されません。図 21 のメインメニューで設定初期化を選択し、設定初期化のサブメニューを表示した状態で、「MENU ENTER」ボタンを押すと設定が初期化されメインメニュー画面に戻ります。キャンセルする場合は「ESC」ボタンを押します。

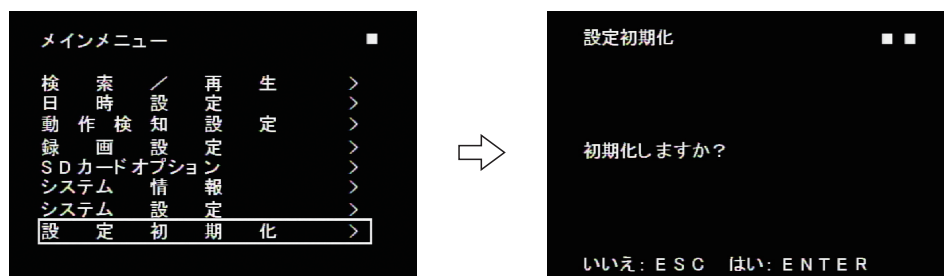


図 21. 設定初期化

## 1-14. 情報

本レコーダーのシステム情報を確認する事ができます。 ※ この項目では、設定は行えません。

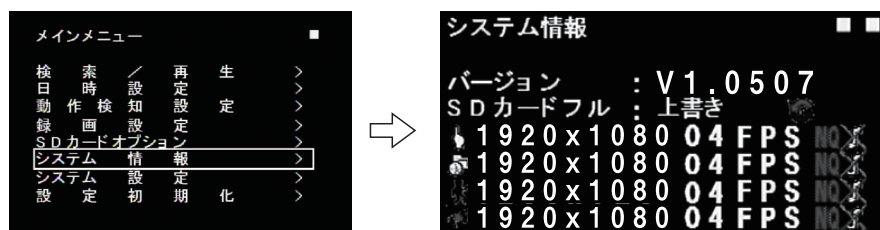


図 22. システム情報

### システム情報表示一覧

|          |                                                                                                                          |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| バージョン    | ソフトウェアのバージョンを示しています。                                                                                                     |
| SD カードフル | SD カードの上書き状態を示します。                                                                                                       |
| 録画設定一覧   | <div>📷: 常時録画の設定一覧行</div> <div>👉: 手動録画の設定一覧行</div> <div>🚶: イベント録画 (モーション) の設定一覧行</div> <div>🔊: イベント録画 (センサー) の設定一覧行</div> |
| 解像度      | 1920 × 1080、1280 × 720、640 × 480                                                                                         |
| フレームレート  | 1、2、4、7、10、15、20、30 fps (1920 × 1080 のみ上限 25fps)                                                                         |
| 画質       | <b>HQ</b> : 最高画質 <b>NQ</b> : 高画質 <b>BQ</b> : 標準画質                                                                        |
| 録音       | <div>🎵: 録音 🚫: 録音しない</div> <div>※本機では音声録音は対応しておりません。</div>                                                                |



## ■ GPS アンテナの設置について

本機に、GPS アンテナ（オプション）を接続することで、GPS 衛星より時刻情報を受信し、SD カードに記録されるデータを、正確な時刻で管理することが出来ます。GPS 機能を円滑に機能させるためには、GPS からの電波を確実に受信できる場所へのアンテナ設置が大変重要となりますので、以下の設置手順を参考に実施してください。本アンテナは防水型ではありません。GPS アンテナを屋外へ設置する際は、プラスチック製のボックス等に設置してください。

### ■ 設置手順

1. プラスチック製ボックス等に入れます。GPS アンテナの上面に障害物がない様に入れて、両面テープで固定してください。  
更に固定が必要な場合はアンテナの底面が磁石になっていますので、鉄板などに装着してください。
2. GPS アンテナを、カメラに接続します。
3. 下記の条件を参考にプラスチック製ボックス等を設置してください。

- 上空に障害物がないこと
- 近くに放送又は通信用アンテナや避雷針などがないこと

4. プラスチック製ボックス等の設置終了後、カメラの電源を ON にします。
5. TV モニタ画面の GPS アンテナの表示が「点滅」から「点灯」に変われば GPS 情報を受信していますので、時刻補正が実行されています。約 2 分以上経っても「点滅」のままの場合は、GPS アンテナの設置場所を調整してください。

※ GPS アンテナの表示が一旦、「点灯」してもその後「点滅」する場合があります。「点滅」の状態が続く場合は、GPS アンテナの設置場所を調整してください。  
※ GPS アンテナの表示に×印がある場合は、アンテナが未接続の状態ですので、アンテナの接続を確認してください。

| GPS 表示                                                                              |             |
|-------------------------------------------------------------------------------------|-------------|
|  | (点灯) : 受信済  |
|  | (点滅) : サーチ中 |
|  | : アンテナ未接続   |

### ■ バックアップ機能

停電などで電源が落ちた場合、約2時間程度のバックアップ機能がありますので、電源回復後、短時間で時刻補正をすることが出来ます。長時間通電しない場合は、バックアップが解除されますので、時刻補正されるまでに、新規で設置する場合と同じ時間を要します。(約 2 分～3 分)

### ■ GPS 動作仕様

本機では、以下の条件で時刻補正を行います。

- 電源投入時
- 内部時計が「00:00:00」(深夜0時)の時

## ■ 録画時間目安表

| SD カード 32GB 使用時の録画目安表 (単位: 時間) |      |               |       |       |       |      |      |      |      |
|--------------------------------|------|---------------|-------|-------|-------|------|------|------|------|
| 解像度                            | 録画画質 | フレームレート (fps) |       |       |       |      |      |      |      |
|                                |      | 25fps         | 20fps | 15fps | 10fps | 7fps | 4fps | 2fps | 1fps |
| 1080P                          | 最高   | 9             | 12    | 13    | 20    | 26   | 36   | 60   | 100  |
|                                | 高    | 15            | 16    | 20    | 30    | 37   | 59   | 87   | 147  |
|                                | 標準   | 23            | 27    | 32    | 48    | 60   | 91   | 129  | 241  |
|                                |      | 30fps         | 20fps | 15fps | 10fps | 7fps | 4fps | 2fps | 1fps |
| 720P                           | 最高   | 16            | 22    | 36    | 38    | 46   | 65   | 97   | 163  |
|                                | 高    | 27            | 36    | 40    | 63    | 78   | 109  | 173  | 283  |
|                                | 標準   | 44            | 56    | 72    | 105   | 127  | 182  | 372  | 513  |
| 480P                           | 最高   | 42            | 53    | 60    | 89    | 116  | 161  | 246  | 353  |
|                                | 高    | 71            | 86    | 99    | 148   | 198  | 277  | 539  | 849  |
|                                | 標準   | 129           | 155   | 167   | 243   | 296  | 401  | 605  | 901  |

| SD カード 64GB 使用時の録画目安表 (単位: 時間) |      |               |       |       |       |      |      |      |      |
|--------------------------------|------|---------------|-------|-------|-------|------|------|------|------|
| 解像度                            | 録画画質 | フレームレート (fps) |       |       |       |      |      |      |      |
|                                |      | 25fps         | 20fps | 15fps | 10fps | 7fps | 4fps | 2fps | 1fps |
| 1080P                          | 最高   | 19            | 23    | 26    | 40    | 52   | 72   | 120  | 200  |
|                                | 高    | 30            | 33    | 39    | 60    | 75   | 118  | 173  | 294  |
|                                | 標準   | 46            | 54    | 64    | 95    | 121  | 182  | 258  | 483  |
|                                |      | 30fps         | 20fps | 15fps | 10fps | 7fps | 4fps | 2fps | 1fps |
| 720P                           | 最高   | 33            | 44    | 72    | 76    | 92   | 130  | 194  | 326  |
|                                | 高    | 55            | 72    | 81    | 127   | 156  | 218  | 345  | 565  |
|                                | 標準   | 88            | 112   | 143   | 210   | 253  | 364  | 744  | 1027 |
| 480P                           | 最高   | 84            | 105   | 121   | 179   | 232  | 322  | 492  | 706  |
|                                | 高    | 141           | 173   | 199   | 296   | 396  | 553  | 1079 | 1697 |
|                                | 標準   | 258           | 309   | 334   | 486   | 592  | 802  | 1210 | 1802 |

| SD カード 128GB 使用時の録画目安表 (単位: 時間) |      |               |       |       |       |      |      |      |      |
|---------------------------------|------|---------------|-------|-------|-------|------|------|------|------|
| 解像度                             | 録画画質 | フレームレート (fps) |       |       |       |      |      |      |      |
|                                 |      | 25fps         | 20fps | 15fps | 10fps | 7fps | 4fps | 2fps | 1fps |
| 1080P                           | 最高   | 38            | 46    | 53    | 81    | 104  | 145  | 240  | 400  |
|                                 | 高    | 59            | 66    | 79    | 119   | 149  | 237  | 347  | 589  |
|                                 | 標準   | 92            | 109   | 128   | 191   | 242  | 365  | 516  | 965  |
|                                 |      | 30fps         | 20fps | 15fps | 10fps | 7fps | 4fps | 2fps | 1fps |
| 720P                            | 最高   | 66            | 89    | 145   | 151   | 184  | 260  | 388  | 653  |
|                                 | 高    | 110           | 143   | 161   | 253   | 311  | 435  | 691  | 1130 |
|                                 | 標準   | 176           | 224   | 286   | 421   | 506  | 728  | 1489 | 2054 |
| 480P                            | 最高   | 168           | 210   | 242   | 357   | 464  | 644  | 985  | 1412 |
|                                 | 高    | 283           | 345   | 398   | 592   | 791  | 1107 | 2158 | 3395 |
|                                 | 標準   | 516           | 618   | 667   | 972   | 1184 | 1604 | 2420 | 3604 |

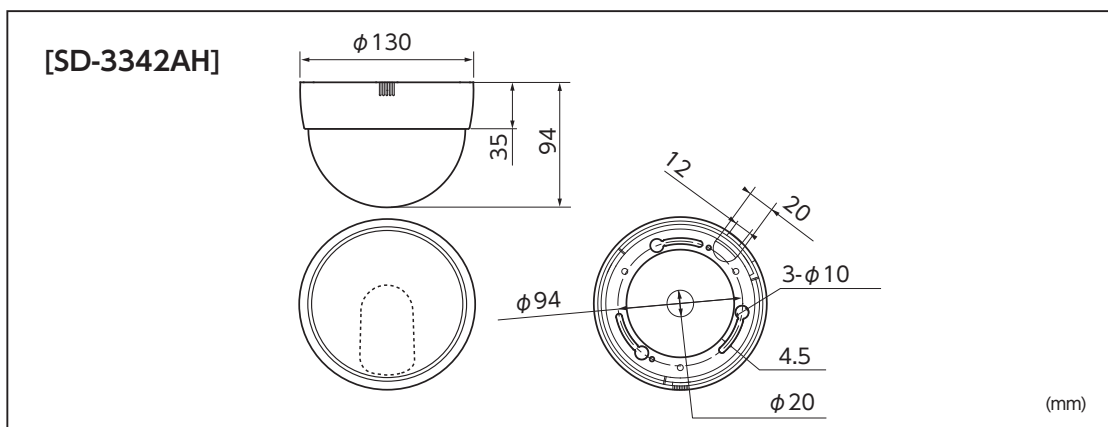
※録画できるファイル数は 90,112 ファイルが上限となります。 ※上記表は目安です。被写体の状態により、録画できる時間は変動します。

## ■ 工場初期値、工場出荷設定一覧

| 番号  | 機能                                        | 工場初期値             | 出荷時設定             |
|-----|-------------------------------------------|-------------------|-------------------|
| 1   | レンズ<br>モード⇒ MAX SHU.、IRIS SPEED           | DC<br>室内、8        | DC<br>室内、8        |
| 2-1 | 露出⇒シャッター                                  | FLK               | FLK               |
| 2-2 | 露出⇒AGC                                    | 15                | 15                |
| 2-3 | 露出⇒SENS-UP                                | ---               | ---               |
| 2-4 | 露出⇒明るさ                                    | 34                | 34                |
| 2-5 | 露出⇒D-WDR                                  | OFF               | OFF               |
| 2-6 | 露出⇒DEFOG                                  | OFF               | OFF               |
| 3   | BACKLIGHT                                 | OFF               | OFF               |
| 4   | ホワイトバランス                                  | ATW               | ATW               |
| 5   | DAY&NIGHT                                 | カラー               | カラー               |
| 6   | NR ⇒ 2DNR、3DNR                            | LOW、MIDDLE        | LOW、MIDDLE        |
| 7-1 | スペシャル機能⇒ CAM TITLE                        | OFF               | OFF               |
| 7-2 | スペシャル機能⇒ D-EFFECT<br>フリーズ、ミラー、NEG.IMAGE   | OFF、OFF、OFF       | OFF、OFF、OFF       |
| 7-3 | スペシャル機能⇒動き検知                              | OFF               | OFF               |
| 7-4 | スペシャル機能⇒プライバシーマスク                         | OFF               | OFF               |
| 7-5 | スペシャル機能⇒言語                                | JPN               | JPN               |
| 7-6 | スペシャル機能⇒欠陥画素補正<br>ライブ欠陥画素補正、白キズ補正、黒キズ補正   | ON、ON、OFF         | ON、ON、OFF         |
| 7-7 | スペシャル機能⇒ RS485<br>CAM ID、ID DISPLAY、ポーレート | 1、OFF、38400       | 1、OFF、38400       |
| 8-1 | 調整⇒ SHARPNESS<br>レベル、スタート AGC、END AGC     | オート<br>5、120、255  | オート<br>5、120、255  |
| 8-2 | 調整⇒ モニタ<br>ガンマ、BLUE GAIN、RED GAIN         | LCD<br>0.50、50、50 | LCD<br>0.50、50、50 |
| 8-3 | 調整⇒ レンズ沈み補正                               | OFF               | OFF               |
| 8-4 | 調整⇒ ビデオアウト                                | NTSC              | NTSC              |

## ■ 外形図

※ 本製品は改善のため規格、外観等を予告なしに変更することがあります。





本社・企画営業本部

〒212-0058

神奈川県川崎市幸区鹿島田 3-7-10 DAIWA ビル

TEL.044-396-0396 FAX.044-396-2253

<http://www.daiwa-industry.co.jp>

首都圏営業所 〒212-0058 神奈川県川崎市幸区鹿島田 3-7-10 DAIWA ビル

TEL.044-396-8127 FAX.044-396-2253

関西営業所 〒559-0014 大阪府大阪市住之江区北島 2-7-34

TEL 06-6683-2800 FAX 06-6683-2801

202008

きりと

|       |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|-------|-------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 購入年月日 | 年 月 日             | <b>保 証 書</b><br>1: 保証期間はご購入日より2年です。<br>2: 修理はご購入の販売店で受付いたしますので保証書を添えてお出しください。なお、保証期間内でも、本保証書の提示がない場合や必要箇所の記入及び捺印のない場合、そのほか次のような場合の修理は有料となります。<br>・使用方法の誤り、または乱用による故障。<br>・不当な修理、改造、分解掃除等による故障。<br>・天災(落雷、火災)による故障及び損傷。<br>3: 修理品の運賃等、諸掛かり費用はお客様にてご負担願います。<br>4: 本器の故障のため生じた二次的な事故は保証いたしかねます。<br>5: 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。<br> ■本社サービス 〒212-0058<br>神奈川県川崎市幸区鹿島田3-7-10 DAIWAビル<br>TEL:044-396-0395 FAX:044-396-2253 |
| 型 式   | <b>SD-3342AH</b>  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| お 客 様 | ご住所<br>お名前<br>電 話 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 販 売 店 | 店名・住所             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|       |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |